

(別紙5)

整理番号 2018P-075
補助事業名 平成30年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 一般財団法人京浜保健衛生協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

健康診断は、従業員の健康状態の掌握と疾病の早期発見を目的として、健康管理に果たす役割は大きく、医療及び公衆衛生の向上に有効であります。当協会では、神奈川県を中心に約45年にわたり、健診事業を推進してまいりました。巡回健診は、受診者10人以下の小規模から10,000人以上の大規模まで、幅広い健診実績とノウハウで事業所の健診をコーディネートしており、年間600社以上、のべ40万人を超える受診者様にご利用いただいております。医師、保健師、診療放射線技師、臨床検査技師等が一つのチームとなりお伺いしています。また、人間ドックをはじめ、女性特有の検診や地域の皆さまの住民健診を付設の診療所で実施しております。巡回健診にあたり、当協会では現在、検診車12台（胸部車5台・胃胸部併用車6台・マンモグラフィ車1台）を保有しています。胸部車のうち1台は老朽化しており、2018年度（平成30年度）に廃車を行ない、最新の胸部X線デジタル検診車を新規導入致しました。更に検診の精度、安全性の向上を図り、受診者の肺がん、結核及び胃がんの予防、疾病の早期発見に寄与することを目的としています。

(2) 実施内容

検診車の整備(URL http://www.keihin.or.jp/hojo_keirin/index.html)

胸部検診車 1台

<車体側面・後面>



(別紙5)

<撮影台装置類>

- ・デジタル撮影の為、その場で画像の確認ができ、鮮明な画像で読影が可能



<着替え場所等>

- ・着替えるところが広くなっており、荷物置きも十分に確保されています



2 予想される事業実施効果

最新鋭の胸部X線デジタル検診車の導入により、新たな受診者・団体の開拓や精度の向上、健診における安全性の確保などの効果をもたらします。

新たな検診車両の購入により運用計画を実施することができ、安全かつ確実な遂行で安心して受診いただき、さらに新規受診者への対応も可能となります。車両導入後は、新運用計画に基づき、車両の運用を開始します。今回導入車両では、12月から3月が閑散期となることから車両の稼働日数は年間で174日、一日平均撮影枚数105枚を目標に運用することが出来ます。

また、最新鋭のデジタル車を保有することで更なる精度向上につなげていくことが出来ます。

(別紙5)

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

(URL :)

7月に発刊予定の会報誌「ほほえみらいふ、74号」に掲載予定の現行

KEIRIN

競輪補助事業完了のお知らせ



この度平成三十年度の競輪の補助金を受けて、左記の事業を完了いたしました。

記

- 一、事業名 平成三十年度検診車の整備補助事業
- 一、事業の内訳 デジタル胸部×線検診車 一式
- 一、補助金額 二一、五〇〇、〇〇〇円
- 一、実施場所 川崎市高津区上作延八一番地
- 一、完了年月日 平成三十一年三月二十九日

本事業の完了に際し、公益財団法人JKKはじめ関係者各位により賜りましたご援助ご協力に深く感謝申し上げます。

一般財団法人 京浜保健衛生協会
理事長 矢作 淳



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人京浜保健衛生
(イッパンザイダンホウジンケイヒンホケンエイセイキョウカイ)

住 所： 〒213-0034
神奈川県川崎市高津区上作延811-1

代 表 者： 理事長 矢作 淳 (ヤハギ ジュン)

担 当 部 署： 総務部 (ソウムブ)

担 当 者 名： 次長 有田 良臣 (アリタ ヨシオミ)

電 話 番 号： 044-330-4561

F A X： 044-330-4560

E - m a i l： arita@keihin.or.jp

U R L： <http://www.keihin.or.jp/index.html>